



環境学習会を開催してみませんか？

ごみを出す際に分別方法が分からず困ったことはありませんか？
間違った分別でごみを出してしまうと回収されません。また、家庭から出る燃やせるごみの中には、紙ごみやプラボトルなど再利用可能な資源ごみが含まれていることが多くあります。

市では、環境美化やごみ減量を推進する取り組みとして、区・自治会や事業所、学校、団体を対象に環境学習会を実施しています。
ぜひご活用ください。

▼環境学習会の内容

- プラボトルの見分け方
- ごみ全般の細やかな分け方・出し方
- リサイクルの重要性
- ※実物を使いながら説明します。

▼開催方法

講師が区・自治会や事業所等に直接伺います。
希望される区・自治会、事業所等は環境政策課までご相談ください。

ご相談を
お待ちしております
ヤン！



中学生の思いを聞いてみませんか？

皆さんは「私の思い」という取り組みを知っていますか？
中学生が日頃感じていることや、考えていることを自由に発表できる場として、県内の各中学校で行われています。市内でも毎年学校の代表が選ばれ、「中学生広場」として市民の皆さんの前で発表しています。現役中学生の素直な思いを聞いてみたいと思いませんか？

「私の思い2025」 県広場



▼日時 8月23日(土)
13時15分～16時
▼場所 高島市市民会館

県内各地から選ばれた12人の中学生が「私の思い」を発表します。今年度は高島市が会場となります。高島市からも2人を推薦しますので、中学生の熱い思いをぜひ聞きに来てください。

中学生広場 (市内発表)



市内の各中学校代表として選ばれた6人が「私の思い」を発表します。今年度も昨年度と同様に子どもフェスティバルとの同時開催です。

▼日時 10月19日(日)
10時～15時
(発表時間未定)
▼場所 ガリバーホール、
高島公民館



昨年の中学生広場のようす

今城・元気・本気 通信

Vol.3



高島市の若者が活躍

高島市出身や高島市在住の若い人たちの活躍が目立ちます。ここ1か月間だけでも、各大会で優勝などの成績を収められている小学生ゴルフアール岩崎選手、国スポ冬季大会で優勝や入賞を果たされた野崎選手、小林選手、橋本選手、石川選手、中原選手、セーリング(ウインドサーフィン)でオリンピック出場経験のある伊勢田選手、見事西日本大会に出場される高島野球スポーツ少年団の皆さんなど、スポーツで活躍されている多くの方とお会いしました。また、7月12日には、楽天の瀧中投手が見事に完封勝利されました。

その力、無限大の力を生かして活躍されている時の人としては、何といっても、大阪・関西万博のシグネチャーパビリオン「いのちの未来」をプロデュースされた石黒浩先生です。石黒浩先生の先駆的な活躍に触れると、市内の子どもさんや若い人にとっても大きな刺激になると思います。

そして、子どもの個性が伸びるのを後押ししたり、子どもや若い人の活躍を支えたりする施策を、市政の中で検討しなければならぬと考えています。

新しい時代において地方創生を実現するためには、このような地方の個性や特性を生かした施策が重要であり、来年度予算編成に向けて、さまざまな場面で議論を重ねていきたいと思えます。

高島市長 今城 克啓

パソコンをリサイクルしましょう！

ご家庭で不用となったパソコンを処分する場合は、「宅配便による回収を利用する」または「パソコンメーカーによる回収を依頼する」ようにしてください。

①宅配便による回収

市の連携・協力事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社が、宅配便による回収を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

☎0570(085)800



②パソコンメーカーによる回収

資源有効利用促進法に基づき、メーカーが回収し資源として再利用されます。詳しくは、一般社団法人パソコン3R推進協会のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

☎03(5282)7685



可燃ごみ搬出量

現在、さん定処置として、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じて処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和6年6月分	955t
令和7年6月分	1,012t (前年比 57t 増)

